



本間 そのこ

未来のさいたま市へ！

福祉20年の実績を

本間そのこ プロフィール

1963年6月23日 浦和市町谷生まれ。

教員の両親のもとに生まれ、両親が共働きのため越境通学となりました。



本橋 都志雄（平成30年9.16他界）
〔勤務先〕東浦和中学校、他



本橋 聡子
〔勤務先〕三室小学校、他

中学 私立十文字学園中学校

高校 私立十文字学園高等学校

幼少期よりうらわスイミングスクールに通い、
中・高は水泳部に所属。

大学 文化女子大学家政学部服装学科
競技スキー部に所属。



- ▶ 相談員（特別養護老人ホーム、通所介護、有料老人ホームなど）
を10年経験。社会福祉士・介護支援専門員を取得。
独立型居宅介護支援事業所の開設し、
ケアマネジャーとして約10年実務に携わる。
- ▶ 埼玉県介護支援専門員協会会員
- ▶ 日本ケアマネジメント学会会員

後援会会長挨拶

サニー鍼灸接骨院
村井 早苗



私は浦和で、14年前から鍼灸整骨院を営んでおります。本間さんは開業間もなく、患者様としていらしていただき、その頃からの付き合いです。本間さんはお二人のご子息をお育ての傍ら、ケアマネジャーの資格を取得されました。そのお仕事をそまでするのかと思うほど、顧客のご家庭に寄り添う姿を間近で見ていて、感心させられました。私は本間さんにさいたま市の未来を託し、そのバイタリティで是非さいたま市を発展させていって頂きたいと思っています。

討議資料

本間そのこ 事務所

TEL 048-753-9179 FAX 048-753-9163
E-mail info@sonoko-honma.com

本間そのこ公式ウェブサイト
<https://sonoko-honma.com>





Saitama-City

次世代へ続く 「さいたま市」を 実現します!



福祉で培った経験を活用して 一人ひとりを大切に思う政策を

01 すべての人々をサポートするきめ細かい政策を!

“人生100年時代”、その人らしく暮らせるよう、市民の知恵とエネルギーを活かした地域づくりを目指します。

- ▶ 区境近くに位置する地域のバスなど公共交通の利便性の増大
- ▶ 旧・新区民の皆様が自治会活動やコミュニティ活動を通じて、多様な交流を図れるよう、又相互理解を深め誰もがいつまでも暮らせるよう、住民活動の活性化を図り住みよいコミュニティづくりを推進
- ▶ 公（自治体）・民（地域団体・企業）と学（大学など研究機関）の連携や協働が積極的に行えるよう基盤整備
- ▶ 交通安全対策の拡充と道路環境の整備、防犯対策の推進と地域防災力の向上
- ▶ ひとが集い行き交わりながら世代間交流を促進できるよう意識の醸成

02 介護サービスの拡充を!

要支援1、要支援2の方などを対象とした“生活援助型訪問サービス”導入を実現します。

- ▶ 介護保険の事業として、身体介護を伴わない調理や掃除などを提供するサービス（生活援助型訪問サービス）の実施する事で、担い手の裾野を拡充し、サービスの必要量を確保します。



さいたま市の未来を見据えた 公平公正な政策を

01 子どもや子育て世代の視点に立った政策を強力に推進

“次世代を担う子供達”が主体的に向き合い関わり合えるよう教育環境を整えます。



- ▶ 子育て世帯の経済的負担軽減のために、学校給食費ゼロ円化及び、紙おむつや粉ミルク等の購入費の助成制度を提案します。
- ▶ 子どもが遊ぶ公園に水道や安全を確保できるフェンスなどを設置し、隣接する公道の速度制限や注意喚起の表示板などを設置等の交通安全対策を整備します。
- ▶ 地域に暮らす親子が交流を持てる場と機会を増やせるよう、また相談の場所としての子育て支援センターや屋内型児童厚生施設（児童館）などの地域子育て支援拠点の充実を図ります。
- ▶ 成長に応じつつ総合的に子育てができるよう、学校・家庭・地域・行政の連携・協働体制を構築し、地域の教育力の向上を図るとともに、生涯にわたって学びを続けられる環境を整備します。
- ▶ 教育の質の向上において、学校規模の不均衡による教育活動に支障が生じることがないように、地域のニーズ・実態を踏まえ地域の事情に応じた教育環境の整備を喫緊の課題として解消を推進します。

02 進行し続ける少子高齢化に対する政策を!

※少子高齢化が進行し、2030年にはさいたま市の65歳以上の割合は28%と推測されています。

“少子高齢化・人口減少対策”の推進のために、子供と家族を大切にするという視点に立った施策の拡充を目指します。

- ▶ 家族が子供を育み、地域社会が家族を支える仕組みを提案し、子育て世代にやさしいまちをつくりまします。
- ▶ 労働力人口減少に歯止めをかけられるよう、すべての世代の活躍推進に向けて取り組みます。
- ▶ 高齢者が積極的に参画できる地域社会の構築を提案します。
- ▶ 地域の活性化のため、公園や広場の整備と子供や若者関連のイベント・行事の充実を図り、子育て世代・若者が住みたくなる魅力ある街づくりを目指します。

ごあいさつ

私は教員の両親のもと、旧浦和で生まれ育ちました。両親が勤めた東浦和中学校や三室小学校、息子達の幼稚園でもお世話になった緑の豊かなさいたま市緑区は、



私や家族にとっても「心のふるさと」です。

そんな緑のまち、そして愛する我がまちさいたま市に恩返しをしたいというのが私の切なる願いです。

現在、さいたま市緑区は女性市議会議員がゼロ名!これでは、女性の民意を十分に政策に反映できていないと考えています。

私 本間 そのこは女性の代表として、皆様の声に耳を傾け、その思いに寄り添い、理想を現実に近いように、全力を尽くして参ります。

一人でできることは、小さなことかもしれませんが。それでも、たくさんの方と力を合わせ、それぞれの世代の思いを市政に活かし、さいたま市の未来を皆さんと一緒に築いていきたいと思っています。